

第24回

明野薪能

日時…平成29年4月8日(土) 午後5時始

場所…明野公民館大ホール「イル・ブリランテ」



「土蜘蛛」清水寛二 撮影 吉越 研



<主催> 明野薪能実行委員会

<後援> 筑西市・筑西市教育委員会

<舞台プロデュース> 大倉正之助 (重要無形文化財総合指定保持者 能楽師 大倉流大鼓)

<問合せ先> 明野薪能実行委員会 akeno-takiginou@wine.ocn.ne.jp
実行委員長 古田部 (090-3242-2578)
実行委員会事務局 寺内 (090-2331-3475)

第二十四回 明野薪能

地元の方々参加による

大小鼓連調 高砂 待謡

謡 安田 登
指導 大倉正之助

狂言小舞 / 狂言

指導 野村太一郎

ツレ (頼光) 古田部光文

トモ (従者) 地元参加者

ツレ (胡蝶) 地元参加者

前シテ (僧) 清水 寛二

後シテ (土蜘蛛の精)

能 土蜘蛛 ワキ (独武者) 安田 登

大鼓 大倉正之助 太鼓 大川 典良
小鼓 幸 信吾 笛 松田 弘之

ワキツレ (従者) 高橋 正光

アイ (独武者の下人) 飯田 豪

後見 安藤 貴康
西村 高夫

谷本 健吾

地謡 鷓澤 光
他 地元参加者の方々

働キ 青木 健一

狂言 隠狸 シテ (太郎冠者) 野村太一郎

アド (主人) 中村 修一

後見 飯田 豪

素囃子 獅子

大鼓 大倉正之助 太鼓 大川 典良
小鼓 幸 信吾 笛 松田 弘之

明野薪能 開催趣意

私たち一人ひとりが自主的な文化を築いていく時、地域の自然や歴史・伝統を活かした独創的な視野に立ち、文化の創造がはかれるよう進めていくことが大切になります。

私たちは、今、生活様式や価値観が多様化するなかで、心の豊かさを求めています。

特に将来を担う子どもたちが、日本の伝統芸能に直接触れる体験は、日本の伝統文化芸能に対する誇りや愛着を醸成するうえで大きな役割を果たすものと言えます。

このような中で、自主的な住民参加による明野薪能開催は、地域の文化を創造していく上で、大きな意義を持つものと考え、地域住民の企画・運営・舞台制作によって開催しています。

私たちは、日本の伝統芸能である能・狂言とおして、地域での文化の創造と、次代を担う子どもたちが舞台上で演じることで伝統文化を肌で感じ、感動を体験することを目的とするなかで、創る感動参加する感動・観る感動を多くの方々と共に共有できることを願い開催するものです。

平成二十九年吉月

明野薪能実行委員会 委員長 古田部 光文